

第5回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成19年2月5日(月)、旭区役所において大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第5回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。



5回目となる本ワークショップは、参加者が収集した資料を並べ、地域史のボリュームや掲載内容の最終確認を行いました。

また、両班共通するテーマである井路について、参加者が編集した映像を見ながら、その場所や状況を確認しました。

そして、昭和30年代の城北公園など、参加者が所有している貴重な映像も見させて頂きました。

大宮班

<議論のポイント>

キーワードの再検討

これまでのキーワードに加え、その他に考えられる項目を議論しました。そうしたキーワードを、写真や映像などを用いて分かりやすい地域史が作れないか、ストーリーを持たせられないかといった議論を行いました。

<地域史作成のキーワード>

ミナミジマ、水路、三枚板(舟)、
古民家、特産物など

古市班

<議論のポイント>

資料をもとにまちを歩く

京街道や昔の井路川の跡について、メンバーが新たに資料を作成してきました。昔のようすや現在のようすなどの写真を入れていくという話が出たので、昔の京阪や井路川の跡を見て回るための「まち歩き」を行うことになりました。

<地域史作成のキーワード>

古市(地名)、京阪電車、街並み、
千林商店街、井路川、古い長屋、京街道など

次回、第6回ワークショップは、平成19年2月27日(火)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734